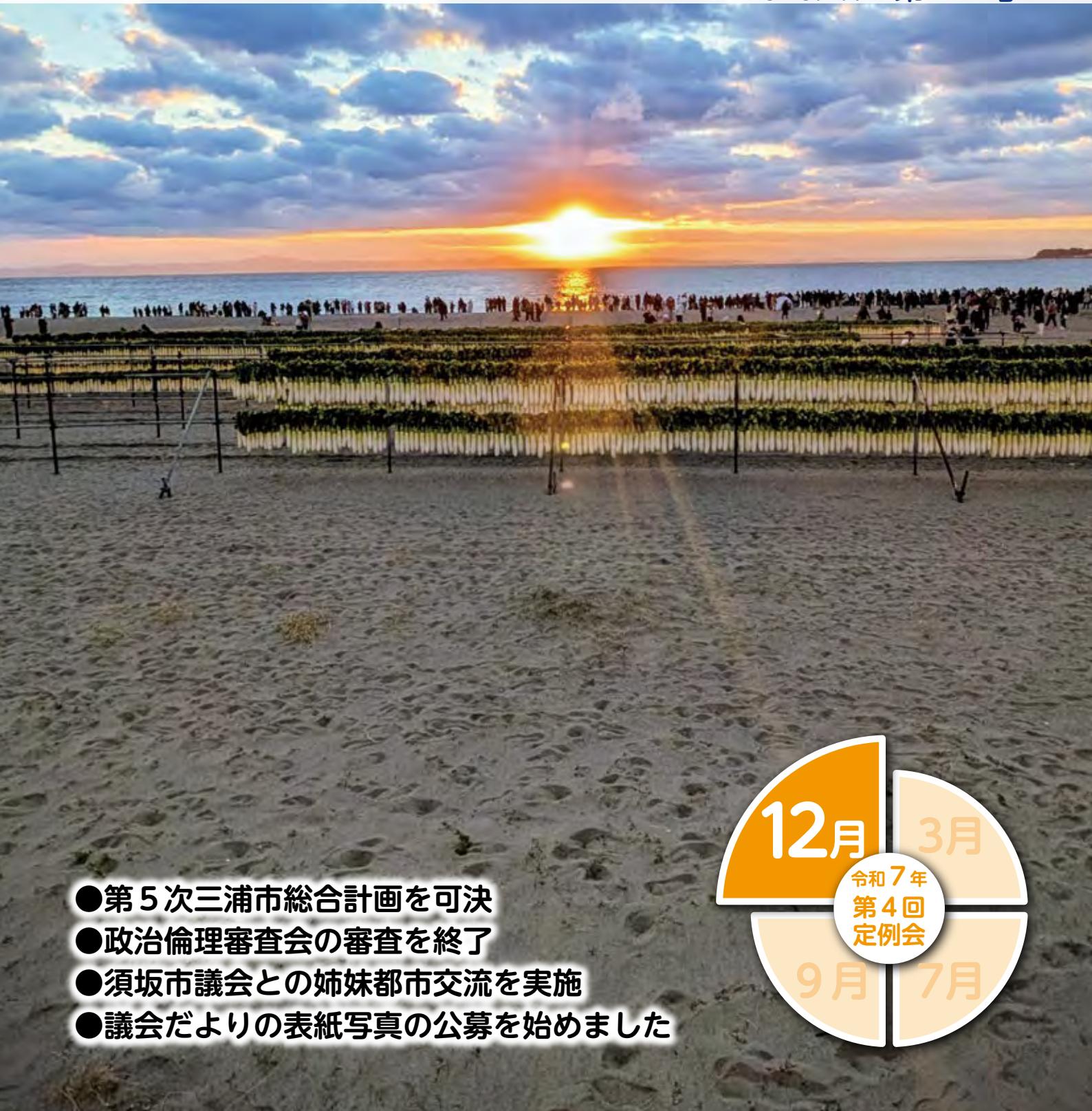




Miura city council news

みうら市議会だより

2026.2.1 第165号



- 第5次三浦市総合計画を可決
- 政治倫理審査会の審査を終了
- 須坂市議会との姉妹都市交流を実施
- 議会だよりの表紙写真の公募を始めました

陳情の審査結果

12月定例会で審査を終えた陳情は、次のとおりです。

所管委員会	件 名	結 果
総務経済	職員団体の組合費給与天引き（チェックオフ）手続の適正運用および行政の政治的中立性確保を求める陳情	審議未了
都市民生	三浦市人権擁護委員の推薦についての陳情書	了承できないもの
	陳情書（三浦市内小中学校の消防設備不備に関する教育長の責任を問う陳情）	
	陳情書（教育長を退任させるように市長への進言を求める陳情）	
	陳情書（教職員のSNSについて明確なルールを設けて欲しい）	審議未了
	国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情（※）	
	安全・安心の医療・介護実現のため、人員増と待遇改善を求める陳情	
	政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める陳情	
	介護保険制度の抜本改善、介護従事者の待遇改善を求める陳情	

（※）・・・今回新たに提出された陳情とは異なるものです。

三浦市総合計画の審査

第四回定例会に提出された第五次総合計画を定めるための議案について、特別委員会を設置して審査を行いました。

この計画は、令和八年度から十年間を計画期間とするもので、市の将来像や施策大綱を明らかにし、その実現のための施策を示すものです。

第五次三浦市総合計画
審査特別委員会

委員長 草間道治
副委員長 長島満理子
委員 寺田一樹
森谷久一郎
下田剛
石橋むづみ
景介

社会福祉協議会への不当介入及び情報発信等に関する調査特別委員会

当委員会は、市長候補時を含めた、出口嘉一市長による情報発信について調査をするために設置されました。

前号に続いて調査の概要を報告します。

第七回（十一月十三日）
調査項目(2)（出口嘉一）

社会福祉協議会への不当介入及び情報発信等に関する調査特別委員会

市長の個人アカウントによるSNS上での発信について）に關し、市職員に対する質疑を行いました。この中で、市長の個

人SNSアカウントでの正確を欠く投稿について、非公開とする処理の漏れが確認されたため、急遽、の言葉が述べられました。

市長情報技術の発達など、時代や社会情勢は、より読みにくくなっていますため、現計画と同様の計画より短い期間の計画とする理由は。

市長 大綱に新たに「しごと」を掲げた理由は。

市長 地元に水産業や農業があり、また、生活の中でも「しごと」は重要な位置を占めるため、加えてものである。

市長の出席を求めて状況を確認を行いました。

市長に対する質疑を行うことを決定しました。

市長の出席を求め、質疑を行いました。

第八回（十一月十五日）
調査項目(2)について、

市長の出席を求めて、質疑を行いました。

本会議での議案等の審議結果

《全員賛成で議決した議案》

【議 案】

- 第 75 号 第 5 次三浦市総合計画を定めることについて
- 第 76 号 三浦市犯罪被害者等支援条例
- 第 77 号 三浦市市税条例の一部を改正する条例
- 第 78 号 三浦市みどりの条例の一部を改正する条例
- 第 79 号 三浦市水道事業給水条例等の一部を改正する条例
- 第 81 号 工事請負契約の締結について
- 第 82 号 令和 7 年度三浦市一般会計補正予算（第 4 号）
- 第 83 号 令和 7 年度三浦市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 号）
- 第 84 号 令和 7 年度三浦市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 2 号）
- 第 85 号 令和 7 年度三浦市介護保険事業特別会計補正予算（第 2 号）
- 第 86 号 令和 7 年度三浦市市場事業特別会計補正予算（第 1 号）
- 第 87 号 令和 7 年度三浦市公共下水道事業会計補正予算（第 2 号）
- 第 88 号 三浦市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 第 89 号 三浦市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- 第 90 号 三浦市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
- 第 91 号 三浦市病院事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
- 第 92 号 三浦市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

【諮 問】

- 第 2 号 人権擁護委員の推薦について

《賛否が分かれた議案》 ○賛成 ●反対

※議長は表決に加わらない

番 号	件 名	審 議 結 果	自由民主党			三志会			日本 共産党		公 明 党	無 所 属	
			神 田	千 田	出 口	長 島	満 理 子	下 田	石 崎	溝 川	草 間	石 橋	小 林
【議 案】 第 80 号	三浦市下水道条例の一部を改正する条例	可 決	※	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	●
												●	○
												○	○

議会ウェブサイトのご案内

本紙で掲載している一般質問や委員会審査の全文が載っている「会議録の閲覧・検索」のほか、「議会の日程」や「審議結果及び議決議案」など、議会に関する情報を見ることができます。議会だよりのバッケンバーや、音声で聞いていたくためのテキスト版議会だよりも掲載しています。



一般質問 質問と答弁の要旨

一般質問とは、市政全般にわたって報告や説明を求めたり、疑問をただすことを行います。第4回定例会では、10人の議員が市政運営について市側の考え方をただしました。



中継映像の視聴
はこちらから→



図書館の今と明日

じみの減量と資源化、市の取組

日本共産党 石橋 むつみ

質問 図書館三館の利用

状況は？

市民部長 七年度上半期の来館者数は合計で二万二千六百十四人である。

質問 利用者満足度調査

結果や利用者の声から見えてきた課題は？

市民部長 開館時間・貸出冊数などサービス面での意見は今後の運営改善につなげたい。

また、以前は利用者の評価が高かつたカウンタ

ーでの対応に関する意見があつたため、改善に向けて業務の質の向上や接遇の底上げを図っている。

質問 図書館の役割を問う。

市民部長 幅広い世代に利用される生涯学習施設として、情報提供の発信源の施設として、図書館資料の充実と利用者サービスの向上に努めている。

要望 三浦にいい図書館、皆の居場所があるとの思いをこめ、中身と職員・司書の充実を期待する。

質問 三浦市はごみダイ

エット大作戦 水切り徹底！を訴えている。令和五年度、燃せるごみの半分にあたる水分（ごみ総排出量の三一%相当）四千四百トンを、金をかけ燃やしている。朝の水切り確認の取組とは。

質問 南下浦分館は指定管理者の運営だが、県内の公立図書館の管理運営の状況を問う。

市民部長 令和七年三月末現在、県内七十八館のうち指定管理者制度を導入しているのは六市一町の十二館である。

質問 図書館に対する市民のニーズも複雑・多様化してきている。今後の図書館運営は？

市民部長 目的を認識し、知恵を絞り、市民活動の拠点となるよう賑わいのある図書館を目指したい。

市長 市長は本好きだと伺っているが、図書館に

都市環境部長 廃棄物対策課・清掃事業所・環境センター職員が二人一組二班の輪番で、早晨に市内のごみ収集所を訪問し確認や対話をしている。

質問 ごみダイエット大作戦の様子を見た。担当部の垣根を越えてごみ減量に向けた取組を望むが。

市長 ごみ減量・資源化

は三浦市全体の大きな問題と認識している。

市長 私自身は本に育てられたとの思いがある。自分の暮らす地域に充実した図書館があることは住民福祉の向上に大変寄与するものだと考える。



水切り徹底！



市立病院の経営

高齢者の感染症対策

公明党 森谷 久一郎

質問 三浦市立病院経営
強化プランの令和七年度
収支計画の達成見込みに
ついて伺う。

病院事務局長 九月実績

まで反映した見込みでは
六億五千八百四十八万円
の赤字、経常収支比率は
七七・九%でいずれも計
画を下回っている。入院
収益が四億七千四百二十
一万円の減、職員給与費
が九千六百四十七万円の
増が主な要因。



三浦市立病院

質問 純損益は、令和四
年度から決算額が赤字に
転じているが要因は。

病院事務局長 新型コロ
ナウイルス感染症対策の
影響で、令和二年度から
入院患者数の減少が続い
ていることや、令和五年
度からコロナ関連の補助
金が大幅に減少したこと。
さらに、退職に伴う看護
師の不足により、令和六

年三月から同年十月まで
二階病棟の入院を制限し、
令和六年度は入院患者数
の大幅な減少により多額
の赤字を計上したこと。
また、令和五年度中に整
形外科医師三人のうち二
人が退職し、入院患者数、
外来患者数とも大きく減
少する要因となつた。

質問 市長は、高齢者の
感染症対策にどのように
関わっていくべきと考え
るか。

市長 高齢化率が高い本
市においては、高齢者の
健康寿命延伸、健康維
持増進の取組は重要な施
策であり、感染症の予防
はその取組の一つの柱。
高齢者に対する予防接種
は、個人が接種するかど
うか適切に判断できるよ
う、正確で分かりやすく
タイムリーに情報を伝え
ることが必要と考え、丁
寧な説明を心がけていき
たい。また感染対策とし
て、個人の生活の中で対
応できる基本的なことにつ
いても、市広報紙やし
ーNEなどで丁寧に根気

等医療機関からの照会症
例の増加、急性期病院か
らの転院症例の獲得によ
り、患者数の増加を目指
していきたい。また、引
き続き医師・看護師の確
保にも努め、安定した診
療体制を整えていく。



油壺の観光振興

現状認識と今後の展開

無所属 寺田 一樹

質問 油壺地区の年間観
光客数は、昭和の時代は
百万人前後であったが、
現在はどうか。また、事
業者数や油壺観光協会の
会員数の推移を伺う。

経済部長 令和六年の觀
光客数は十六万四千人で
あった。公表されてい
る「三浦市の統計」によ
ると昭和四十七年の油壺
地区を含む三崎地区の事
業者数は一千八百九十八
事業者であったが、令和
三年には八百八十七事業
者となつており、年を追
うごとに減少している。

質問 民間事業者が、「油
壺エリアを舞台としたり
ゾートエリアの創出に向
けた事業計画の検討を共
同で推進するための協
定」を締結したとの報道
があつたが、市はどうい
ふた対応をするのか。

経済部長 検討の状況を
注視し、油壺地区の観光
振興を図るため最大限支
援していく。



マリンパーク駐車場及び
観潮荘跡地

質問 油壺地区では毎年、
道寸祭りが盛大に行われ
ているが、来年度以降の
開催についてはどう考え
ているのか。

要望 マリンパークの閉
館によって油壺地区の衰
退がさらに進行したと言
える。行政側の答弁から
は危機感が感じられない。
より危機感を持つて観光
振興に臨んでほしい。

質問 観光を推進する上
で根拠となる三浦市観光
振興ビジョンは今年度で
期間満了となる。今後の
油壺の観光振興は何に基
づいて行われるのか。

経済部長 新たな総合計
画が策定された後、これ
に沿つた形で三浦市観光
振興ビジョンを改定する
予定である。一定程度の
空白期間が生じるが、改
定後はそのビジョンに基
づいて観光振興を推進し
ていきたいと考えている。

質問 市長は、今後油壺
地区をどのような地域に
していきたいのか。

市長 民間事業者による
新しいリゾートエリアの
創出に関する取り組みに
期待を寄せている。引き
続き油壺地区の観光振興
に努めていきたい。

災害医療・不登校

体制強化のために予算編成を!

自由民主党 出口 景介



質問 DMA-T (災害派遣医療チーム) 到着まで災害医療は重要。三浦市立病院では医師・医療スタッフ不足の中、入院患者の看護もしながら災害医療をしなければならない。三浦市立病院防災計画の災害医療の体制は。

病院事務局長 災害時に特化した医療体制は手段定めていない。通常運用時の設備・機器・人員で対応を考えている。

質問 災害時、院内の医師だけでなく、医師会の先生方に協力を頂く事も重要と思うが、考えは。

病院事務局長 夜間・休日は災害時は、医師と医療スタッフの招集が困難になることを想定。市内の診療所・クリニックとの連携が重要と考え、医師会を中心に医師同士の顔の見える関係づくりに

取り組んでいる。現在、病診連携を目的とした取組のみで、災害対応を目的とした取組は行っていないため、今後は災害医療についての取組も検討していきたい。

要望 ビッグレスキュー

かながわでトリアージ訓練を見学し、院内の災害医療対応のスペースが限られていると感じた。東日本大震災の際には赤十字がテントではなく、プラパール・プラ板のがつかりした完全な密室が作られるコンテナハウスを野外処置室として設置した事例がある。災害医療体制の強化として検討を。

質問 市内小中学校の不登校の児童・生徒数は。

不登校対策について、昨年度、中学校に設置された校内教育支援センターは効果があるとの事だが、今後どのような取組をする予定なのか、三浦市教育委員会の見解を伺う。

教育長 市費による支援員配置等、中学校で成果の出ている校内教育支援センターを小学校にも拡充、順次設置をしていきたい。またスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーは県費による中学校配置であるが、増員を検討していきたい。

まず確認だが、市長は調査特別委員会の場で、三浦市社会福祉協議会をめぐる問題の決着について裁判所の判断を待つとの答弁があつたが、そのいのか。

市長 調査特別委員会の場で、三浦市社会福祉協議会をめぐる問題の決着について裁判所の判断を待つとの答弁があつたが、そのいのか。

防災危機対策室長、保健福祉部長はどう考えるか。

要望 カムチャツカ半島沖地震の津波対応の不手際を筆頭に、市の防災や福祉の協力体制を市長自ら危うくしている。答弁を頂いた各部局の長と同様に私自身も社会福祉協議会等関係機関との関係修復を心から願っている。

市社会福祉協議会の協力が得られなくなつた場合には、防災対策についても影響があるものと考えれば、何十年かけて取

人。中学校は令和四年度五十五人、令和五年度は五十六人、令和六年度五十人である。

質問 噴霧の課題である

関係部局に対しても直接お伺いする。

まず確認だが、市長は

防災危機対策室長、保健福祉部長はどう考えるか。

要望 カムチャツカ半島

市長 訴訟が提起されている段階なので、まず、司法の場で真摯に対応していきたいと考へる。また、行政の長として、社会福祉協議会が重要な役割を担つてているといふことは事実なので、しっかりと協力をお願いしていきたいと考へる。

社協との関係修復

防災・減災対策

三志会 下田 剛



様のご協力をお願いしてまいりたいと考える。

保健福祉部長 三浦市社会福祉協議会は、民間の団体であるが、地域福祉の推進を図ることを目的とする団体であると考える。三浦市社会福祉協議会の協力が得られなくなつた場合には、福祉行政についても影響がある。今後もこれまでと同様のご協力ををお願いしていきたいというふうに考える。

質問 現在、社会福祉協議会の職員会から訴訟が提起されているので、しっかりと対応していきたいと

いうふうに考へている。

要望 この問題は、もと

も市長個人の私的な問題である。私的な範囲であれば、何十年かけて取



11/9 ビッグレスキューかながわ 三浦市立病院でのトリアージ訓練の様子

R 6. 1月能登半島地震被害の様子

三浦市立病院

市長 市内建設業者の一
助になるよう、また、市
民のニーズに応えること
ができるよう、前向きに
検討していきたい。
要望 ぜひ、来年度も実
施して頂きたい。

市長 大規模地震発生に
よる甚大な被害を想定し
た総合防災訓練を実施し
たことにより、自助、共
助、公助の理念に基づき、
自主防災組織をはじめと
した地域防災力の向上、
県市及び防災関係機関の

現時点ではヘリコプターの臨時離着陸場の確保はできていない状況である。

今後も、臨時離着陸場で使用できる場所を検討していくが、現状としては、松輪・毘沙門地区についても海上輸送を考えている。

市立病院 新海業
老人センター 住宅リフォーム
日本共産党 小林 直樹

A circular portrait of a man with dark hair, wearing glasses, a white shirt, and a red patterned tie. He is dressed in a dark suit jacket. The portrait is set against a light purple background.

市立病院 新海 老人センター 住宅リフオーネ

る陳情書が提出された。
市長は陳情書を受け取り、
どのように感じたのか？

市民や観光客の救出方法について伺う。

市民や観光客の救出方法について伺う。

質問 三浦市立病院の外
来患者数を増やすために、
予防医療である特定健康
診査、がん検診、一日人
間ドック、なごみ健診に
取り組むこと、また、高
齢者の予防接種の被接種
者を増やすことが必要だ
が、どのように考えてい
るのか？

改修などの新海業プロジェクト事業計画案について、予定では、関係事業者等との協議を十二月末までに終了し、令和八年三月末日までに、興和グループと事業契約を締結することになつてゐるが見込みはどうか？

市長室長 合意形成の状況などから、スケジュールの見直しが必要な場合は、進捗状況を踏まえて協議していく考え方である



合防災訓練は神奈川県と共催でビッグレスキューがながわとして開催されたが、開催までの経緯を伺う。

防災危機対策室長 令和六年八月に神奈川県危機管理課から三浦市域で開催することについて依頼があった。開催までの約一年間で全体会議のほか訓練ごとの部会で各関係機関と調整を行い、開催に至った。

市長 質問 神奈川県と共催で実施したことによる効果を伺う。

市長 大規模地震発生による甚大な被害を想定した総合防災訓練を実施したことにより、自助、共助、公助の理念に基づき、自主防災組織をはじめとした地域防災力の向上、県市及び防災関係機関の

質問 大規模災害を想定し、関係機関との連携や、災害対応力向上を図ることが重要であると考えるが、市長の考え方を伺う。

市長 私も議員と同じ考え方である。今後も、平時から関係機関等と防災対策の検討等を通じて顔の見える関係を構築すると共に、連携した訓練などにより継続的に連携体制の強化を図っていきたい。



ビッグレスキューカナガわでの訓練の様子

ヘリコプターを活用する場合は、臨時離着陸場として十分な広いスペースを確保する必要があるが、現時点ではできない状況である為、災害協定を締結している漁業組合等の船舶による海上輸送を考えている。

質問 松輪・毘沙門地区についても物資供給が遅れることが考えられるが、これもまたヘリポート等の設置の検討や考えはあるか伺う。

防災危機対策室長 松輪

- ・毘沙門地区についても、現時点でヘリコプターの臨時離着陸場の確保はできない状況である。
- 今後も、臨時離着陸場で使用できる場所を検討していくが、現状としては、松輪・毘沙門地区についても海上輸送を考えている。

地域福祉の推進

相談支援・移動支援・災害対応

三志会 石崎 遊太

質問

ときに相談できる相談支援体制の整備は、地域福祉の根幹である。市内の障がい福祉分野における計画相談の利用率と、県内での立ち位置は。

意見 本市の計画相談支
援体制は、誇るべき福祉
施策である。一方で、相
談を受け持つ事業者目線
では対応のキヤパとして
本当に厳しい運営状況に
ある。この改善に取り組
むのが市としての責務で
あり、これを後退させる
ような行政の動きがある
としたら、絶対に許され
ることではない。真摯な
対応をお願いしたい。

保健福祉部長 現状、さまざまなお題題があるものの、頂いた貴重なご意見を参考に今後の改善や検討を進めている。

質問 障がいのある方の地域生活を支える上で、移動支援は非常に重要なテーマである。國の方針に準じた運用をしているとのことだが、特に障がいを持つたお子様の通学支援への対応については支援拡大を求める切実な声がある。そうした声に對して、自治体での裁量においてどのように応えていくのか。

間中の情報発信について、なぜ直接謝罪や対話を行おうとしないのか。

社協が昨年10月にまとめた、
『地域包括ケア推進のための地域
診断書（上宮田第1区の場合）』

社協が昨年10月にまとめた、『地域包括ケア推進のための地域診断書（上宮田第1区の場合）』

沿場、M I U R A F U
N B E A C H 三浦海
岸が開設された。来場者
数について伺う。

経済部長 海水浴場の来
場者数は十万五千八百二
人だった。

質問 M I U R A F U
N B E A C H 三浦海
岸は、三浦海岸を楽しん
でもらい、新たな三浦海
岸のファンになつてもら
いたいという意味を込め
てつけられた愛称だ。新
たに三浦海岸のファンの
獲得を目指し、その結果、
市内外から多くの方が三
浦へ来てくれた。時間帶
ごとの集客はどのように
分析しているか伺う。

経済部長 土日祝日にお
ける夕方から夜の時間帯
の集客を図る企画として
飲食エリアの営業時間を
二十時までとした。時間

帶ごとの来場者数の集計は行っていないが、会期当初は集客に苦戦していた。その後、椅子やテーブルの設置など体制整備を行い、ライブイベントを日中から夕方にずらして開催し、一定程度の集客を達成できた。

では市としても後援等により支援していきたいと考える。

質問 三浦海岸桜まつり期間中に臨時駐車場が使えないという課題があり、公共交通機関の利用を推進する広報などが必要だ。駅前から小松ヶ池公園会場まで人であふれるので、人の分散化や車の誘導の検討が必要である。近隣住民への桜まつりの周知について伺う。

経済部長 公式ウェブサイト、SNSのほか、広報紙「三浦市民」への記事掲載及び区長会通送によるポスター掲示などにより、桜まつり開催のお知らせを行っていく。



2月11日から始まる
三浦海岸桜まつり

觀光振興

三浦海岸海水浴場と桜まつり

自由民主黨 長島 満理子

「帝」との来場者数の集計

帶ごとの来場者数の集計は行っていないが、会期当初は集客に苦戦していた。その後、椅子やテーブルの設置など体制整備を行い、ライヴイベントを日中から夕方にずらして開催し、一定程度の集客を達成できた。

では市としても後援等により支援していきたいと考える。

質問 三浦海岸桜まつり期間中に臨時駐車場が使えないという課題があり、公共交通機関の利用を推進する広報などが必要だ。駅前から小松ヶ池公園会場まで人であふれるので、人の分散化や車の誘導の検討が必要である。近隣住民への桜まつりの周知について伺う。

経済部長 公式ウェブサイト、SNSのほか、広報紙「三浦市民」への記事掲載及び区長会通送によるポスター掲示などにより、桜まつり開催のお知らせを行っていく。



審査報告

三浦市議会議員 政治倫理審査会

委員長 長島満理子
副委員長 下田剛
委員 寺田一樹
出口景介
石崎遊太
森谷久一郎
小林直樹

市民からの調査請求書提出により令和七年七月三十一日に設置された審査会は、令和七年十一月十三日に審査を終えましたので、結果の概要を公表します。

【審査結果報告書】

一、審査対象議員

草間道治議員

二、付託事案

令和七年七月十四日

の本会議において市長に土下座の要求をしたことについて

三、審査結果

三浦市議会議員政治倫理条例第四条第一号に違反する行為があつたと認める。

(理由)

当該議員の発言は土下座の要求をしたものと認められなかつたもの、土下座という言

葉を会議の場で使用したこととは、市民全体の代表者として、その品位を損ねる行為であつた。

四、審査の経過

(審査会開催日)

令和七年八月十三日、八月二十日、九月十九日、九月二十四日、九月三十日、十月八日、十月二十日、十月三十日、十一月十三日

○政治倫理審査基準違反の行為の存否について
草間議員に出席を求め聽取を行つた後、違反行為の存否について協議を行い、全委員一致で、違反行為があつたと認めたことを決定しました。

（審査の概要は別紙のとおり）

五、必要と認める措置

草間道治議員に対し、議長から口頭による厳重注意を行う。

【別紙・抜粋】

○第一回から第六回まで

の審査概要是過去の議会だよりに掲載しましたので、第七回以降の審査概要を掲載します。

●第七回（十月二十日）

○審査結果報告書について

審査会から議長に提出する審査結果報告書の内容を決定し、すべての審査を終了しました。

●第九回（十一月十三日）

○審査結果報告書について



（委員長から議長に報告書を提出）



○審査結果報告書の全文や審査会の会議録等は
三浦市議会ウェブサイトからご覧になれます。



12月定例会では、3日間にわたり、明るい選挙推進協議会の方々、計18人が本会議を傍聴されました。

傍聴のご案内

三浦市議会の本会議、委員会及び全員協議会は、どなたでも傍聴することができます。

傍聴するには…



- ・市役所本館二階の議会事務局へお声がけください。受付開始は開会三十分钟前からです。
- ・係員の案内に従つて受付簿の記入など手続きをしてください。

次の事項をお守りください

- ・飲食や喫煙をしないでください。
- ・写真、動画などの撮影や録音をしないでください。
- ・係員の案内に従つて受付簿の記入など手続きをしてください。
- ・拍手や声を出すなど、会議の妨げとなる行為はしないでください。
- ・手紙を出すなど、会議の妨げとなる行為はしないでください。





現地視察を行いました

十一月十七日に、令和八年十一月に完成予定の市役所新庁舎の建設現場を視察しました。

はじめに、建設中の庁舎の一階部分で担当職員から工事の現況について説明を受けました。十一月末時点での進捗率は約三四%とのことで、完成に向けて着々と工事が進んでいます。

その後は屋上、議場など議会エリアのある二階、市役所執務室と吹き抜けの多目的スペースがある二階を順に見て回りました。完成予想図を見ながら説明を受け、現地での完成イメージを想像することができました。

表紙写真の紹介

歴史と暮らしを静かに照らし、未来への希望を改めて抱かせてくれます。

三浦市は、豊かな自然と暖かな地域のつながり新しい年の幕開けにあたり、市民の皆さんにご挨拶申し上げます。

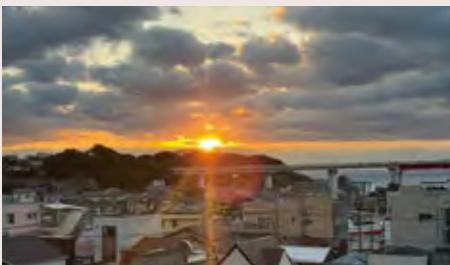
議長の神田眞弓です。

今回の表紙写真は三浦海岸で撮影した初日の出

です。三浦市には、眺めの良い初日の出スポットがいくつもあります。この記事に掲載した写真は、私の地元である三崎下町の高台から迎える初日の出です。雄大な太平洋と城ヶ島を望む絶景が魅力です。

「初日の出」とは、元旦の朝に昇る太陽のことを指します。初日の出を挙むことは、日本では古くから特別な意味を持つ行事として大切にされてきました。その年の豊作や家族の健康、そして一年の幸福を祈るという神聖な意味があるそうです。

水平線から差し込まれた光は、私たちのまちの



三崎下町から見る初日の出

と暖かな地域のつながりに支えられながら、確かに歩みを続けてまいりました。市議会といたしましても、市民の皆さんとの声に真摯に耳を傾け、より良いまちづくりに向けた、誠実かつ着実に取り組んでまいります。

それでも、市民の皆さんに声に真摯に耳を傾け、より良いまちづくりに向けた、誠実かつ着実に取り組んでまいります。



(掲載イメージ)

議会だより表紙にあなたの推し風景を載せませんか?

《表紙写真を募集します!!》

第166号(令和8年5月1日発行)から掲載予定

☆市内在住・在勤・在学中の方が応募できます
☆市内で撮影した写真を原則とします

※自作の未発表・無加工写真で、
1人3点まで応募可能です

詳細は議会ウェブサイトをご覧ください



お待ちしています!



姉妹都市交流

須坂市議会来訪

姉妹都市である長野県須坂市の市議会議員とは、四年に一度ずつ、お互いの市を訪問し親交を深めています。

今年度は十月十六日、十七日の二日間にわたり十七名の須坂市議会議員が三浦市を来訪しました。

十六日の研修会では、市の課題と議会での取組をお互いに発表し、意見交換を行いました。

翌十七日は、本市正副議長の案内により、新庁舎建設地や低温卸売市場、日本さかな専門学校など市内視察を行いました。



本市への行政視察（令和7年1月～12月）

令和7年に三浦市を行政視察で訪れた議会は、次のとおりです。

No.	月 日	県・市名	視 察 事 項
1	1月 20日	山梨県富士吉田市	チエルSea みうら見学
2	1月 28日	岩 手 県	ライドシェアの取り組みについて
3	4月 23日	佐 賀 県 佐 賀 市	ウォーターPPPについて
4	5月 14日	長 崎 県 長 崎 市	ゼロカーボンシティに係る取組について 海の駅「うらり」について
5	5月 16日	静 岡 県 燐 津 市	海業の取り組みについて
6	7月 23日	青 森 県 弘 前 市	ウォーターPPPについて
7	8月 5日	大分県豊後大野市	ライドシェアの取組について
8	8月 8日	宮 城 県	海業の先進的な取組について
9	8月 21日	兵 庫 県 姫 路 市	シティーセールスプロモーション強化による観光誘致について
10	10月 8日	愛 知 県 犬 山 市	ガストロノミーツーリズムについて
11	10月 9日	鳥 取 県 米 子 市	公共下水道（東部処理区）運営事業（コンセッション方式）について
12	10月 30日	沖 縄 県 沖 縄 市	公共下水道運営事業（コンセッション方式・ウォーターPPP）について
13	10月 31日	鹿児島県枕崎市	海業について
14	11月 5日	茨 城 県 土 浦 市	神奈川版ライドシェア「かなライド@みうら」の取組について
15	11月 6日	熊 本 県 宇 土 市	公共ライドシェアについて

3月定例会日程案

令和8年第1回定例会は、次の日程により開かれる予定です。

月 日	曜日	会 議 名 等
2月 18日	水	招集告示
20日	金	議会運営委員会（日程・審議方法等決定）
26日	木	本会議（施政方針）
27日	金	本会議（一般質問）
3月 2日	月	本会議（一般質問）
3日	火	本会議（一般質問）
4日	水	総務経済常任委員会
5日	木	都市民生常任委員会
9日	月	
10日	火	
12日	木	予算審査特別委員会
13日	金	
16日	月	
17日	火	社会福祉協議会への不当介入及び情報発信等に関する調査特別委員会
24日	火	本会議（議案審議）

※今定例会で審査する請願・陳情の提出期限は2月19日（木）です。

本会議の映像をユーチューブで配信しています。

議会インターネット中継は
こちらから→



※過去の映像は会議録が議会ウェブサイトに掲載されるまでご覧いただけます。



(広告)

(広告)

広告を掲載
しませんか？

みうら市議会だよりに掲載する広告を募集しています。
掲載料など、詳細は議会ウェブサイトをご覧ください。



ぜひご検討ください。

委員長
副委員長
委員
委員
下田
石橋
森谷
寺田
遊太
眞弓
一樹
剛
景介
出口

議会だより
編集委員会

本町で報告のあつた通り、現在新庁舎の建設が進んでいます。市民の皆様から親しまれる庁舎にならじとが望されます。議会としては、議会エリアを中心に意見や要望を出しています。議場は、災害時には避難所として活用できるようになります。また、委員会の議論もインターネットを通じて配信できるとの要望しています。皆様が議会をより身近に感じられるよう取り組んでいます。

本町で報告のあつた通り、現在新庁舎の建設が進んでいます。市民の皆様から親しまれる庁舎にならじとが望されます。議会エリアを中心に意見や要望を出しています。議場は、災害時には避難所として活用できるようになります。また、委員会の議論もインターネットを通じて配信できるとの要望しています。皆様が議会をより身近に感じられるよう取り組んでいます。

編集委員会
寺田 一樹